

手 術 部

部 長 (併任)	伊 藤 祐 輔	部 長	助 手
副 部 長	佐藤根 敏 彦	部 長	
助 手	畠 山 登 人	助 手	
主任臨床検査技師	中 丸 勝 人	主任臨床検査技師	
臨床工学技士	高 道 昭 一	臨床工学技士	
診療放射線技師	奥 野 政 一	診療放射線技師	
臨床工学技士	嶋 岡 健 志	臨床工学技士	

◆ 原 著

- 1) 喜多正樹, 木本久子, 中丸勝人, 奥野政一, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔: 滅菌コンテナのコンピュータ管理3年を経過して. 日本手術医学会誌 20(3): 223-224, 1999.
- 2) 中丸勝人, 奥野政一, 高道昭一, 畠山 登, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔: 手術部における検査装置のオンラインシステム. 日本手術医学会誌 21(4): 426-427, 2000.
- 3) 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明, 伊藤祐輔, 百瀬弥寿徳: 吸入麻酔薬による細胞・組織保護作用においてATP感受性K⁺チャンネル(KATP)が果たす役割—組織酸素代謝とK⁺チャンネル—. 集中治療, 12: 809-810, 2000.

◆ 症例報告

- 1) 渋谷伸子, 岩口麻里, 畠山登, 佐藤根敏彦: 富山医科薬科大学附属病院における脊椎麻酔の現況. 北陸麻酔誌 34(1): 57-63, 2000.

◆ 学会報告

- 1) 内田満夫, 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明, 伊藤祐輔, 佐藤根敏彦: 当科におけるプロポフォールの使用状況. 第66回日本麻酔学会北陸地方会, 2000, 2, 福井.
- 2) Hatakeyama N, Uchida M, Shibuya N, Yamazaki M, Masuda A, Ito Y.: Cardioprotective effect induced by isoflurane in guinea-pig single ventricular myocyte. 6th America-Japan Anesthesia Congress and 74th IARS Congress, 2000, 3, Honolulu HI.
- 3) Nagakawa T, Yamazaki M, Hatakeyama N, Shibuya N, Ito Y., Potassium channel-mediated hyperpolarization of rat mesenteric vascular smooth muscle cell by propofol. 6th America-Japan Anesthesia Congress and 74th IARS Congress, 2000, 3, Honolulu HI.
- 4) 永川 保, 山崎光章, 畠山 登, 渋谷伸子, 伊藤祐輔: プロポフォールによる血管平滑筋過分極

に対するK⁺チャンネルの関与. 第47回日本麻酔学会総会, 2000, 4, 東京.

- 5) 佐藤根敏彦, 畠山 登, 伊藤祐輔, 渋谷 伸子: PCネットワークによる麻酔記録, 看護記録, 人工心肺操作記録作成システムの構築. 第47回日本麻酔学会総会, 2000, 4, 東京
 - 6) Hatakeyama N, Shibuya N, Masuda A, Momose Y, Ito Y.: Cardioprotective effect induced by isoflurane and sevoflurane via ATP-sensitive K⁺ channel. 12th World Congress of Anesthesiologists, 2000, 6, Montreal, Canada.
 - 7) 水上由香里, 渋谷伸子, 増田 明, 佐藤根敏彦: 日帰り麻酔10例の経験. 平成12年度富山県麻酔科医会研究会, 2000, 6, 富山.
 - 8) 水上由香里, 渋谷伸子, 増田 明, 山崎光章, 佐藤根敏彦: 日帰り麻酔の経験. 第67回日本麻酔学会北陸地方会, 2000, 9, 福井.
 - 9) 高道昭一, 嶋岡健志, 佐藤根敏彦, 山崎光章, 森田 猛: 富山医薬大病院手術部・集中治療部総合管理システムの紹介. 第1回中部臨床工学技士会学術大会, 2000, 9, 三重.
 - 10) 釈永清志, 大江公晴, 佐々木利佳, 永川 保, 竹端恵子, 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明: Off-pump CABGの麻酔管理—MIDCABとOPCAB症例の比較検討から—. 第5回日本心臓血管麻酔学会, 2000, 9, 大阪.
 - 11) 釈永清志, 大江公晴, 佐々木利佳, 永川 保, 竹端恵子, 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明: Off-pump CABGの麻酔管理. MIDCABとOPCAB 200症例の検討から. 日本臨床麻酔学会第20回大会, 2000, 10, 佐賀.
 - 12) 佐藤根敏彦, 佐竹純子: 手術室におけるリスクマネジメントとインシデント報告の分析. 第22回日本手術医学会総会, 2000, 11, 横浜.
- ### ◆ その他
- 1) 畠山 登: シンポジウム「組織酸素代謝とK⁺チャンネル」, 吸入麻酔薬による細胞・組織保護作用においてATP感受性K⁺チャンネル(KATP)が果たす役割. 第9回組織酸素代謝研究会, 2000, 3, 名古屋.
 - 2) 佐藤根敏彦: 講演「日帰り麻酔・手術の現状と今後」. 第12回臨床工学研修会, 2000, 9, 富山.